



障がいのある人と
サービスを提供する人と

みんなで一緒に考えた事例集 みんなでつくるやさしいお店

お店での困りごと

■視覚障がいのある方の困りごと

- ・料理の量がわかりません。
- ・アレルギーの元になる食材は入っていないかな
- ・補助犬同伴の入店は断られないかな

■肢体不自由のある人の困りごと

- ・段差があって一人ではお店に入れません。入口が狭くて車いすで入れません。
- ・パン屋さんでトレイを持ちながら移動するのが困難です。

■知的障がいのある人の困りごと

- ・注文する時に言われることが理解できずすべてのことに「はい」と答えてしまい、欲しくないものまで注文してしまうことがあります。
- ・お金の支払いで困ることがあります。

■発達に障がいのある人の困りごと

- ・突然大声を出したりするので周りの人に迷惑をかけることがあります。
- ・待つことが苦手で静かに座っておられず、店の中をあちこち動きまわることがあります。

■聴覚に障がいのある人の困りごと

- ・商品やメニューについて詳しい情報が聞けなくてこまります。

お店ができることとお願い

- ・要望を聞き、メニューを読み上げ、分量や材料についても説明します。
- ・補助犬はテーブルの下でとても静かに待機していますので、足下にスペースのある席に案内しています。

- ・小さい段差であればお手伝いをしています。一人で経営している場合はお手伝いできない時間もあります。お店をバリアフリーに改修することはできないため、入ることが難しい場合はテイクアウト等のご提案をしています。

- ・スタッフがパンを取るなど対応しています。
- ・夜のお店はお酒を提供しているため、安全面を考えると付き添いの方、ご家族の方と一緒にお願いいただけると安心です。

- ・メニューを見ながら繰り返し確認をするなど、わかりやすい対応をしています。
- ・電子マネーを導入しています。
- ・電子マネーの導入が難しいです。対応をお待たせしてしまうこともあります。

- ・事前にお話をいただければ、落ち着ける席を用意します。
- ・おおよそのかかる時間、お待たせする時間をお伝えします。

- ・筆談で対応しています。
- ・買い物リスト(細かくメーカーや金額)があると お手伝いがしやすくなります。

障がいのあるなしに関係なく、お店やレストラン等でだれもが気持ちよく過ごしたいと思っています。

サービスを提供する方々も気持ちよく過ごして欲しいと思っています。しかし一人経営や忙しい時間は対応が難しいこともあります。お互いを思いやり、気持ちよく過ごせる空間を一緒につくっていきましょう。

問い合わせ

茅ヶ崎市障がい福祉課障がい者支援担当 電話:0467-81-7160